

<p>科 目 名</p> <p>現代英語 II Modern English II</p>	<p>学年</p> <p>1</p>	<p>期別・授業形態・単位数</p> <p>後期・講義・2単位</p>	<p>教員名 藤田 憲司 研究室 A棟3階 (A-303) 内線電話 8900 e-mail: k.fujita@maizuru-ct.ac.jp</p>
<p>授業 (30 時間) + 自己学習 (60 時間) = 標準 90 時間の学習時間</p>			<p>科目到達レベル: <input type="checkbox"/>1. 知識・記憶 <input type="checkbox"/>2. 理解 <input type="checkbox"/>3. 適用 <input checked="" type="checkbox"/>4. 分析 <input type="checkbox"/>5. 評価 <input type="checkbox"/>6. 創造</p>
<p>【授業目的】 この授業は次の角度から英語の学習を深めることを目的とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 書き手や話し手の意図に焦点を当てて英語を理解する。 強勢、リズム、イントネーションに注意して音読する。 英語と日本語の背景に横たわる文化の相違を意識する。 <p>【Course Objectives】 The course aims to encourage students in the following aspects of English learning:</p> <ol style="list-style-type: none"> To understand English, focusing on the intention of the writer or the speaker. To practice reading aloud, paying attention to stress, rhythm and intonation. To become aware of cultural difference at the back of linguistic difference between English and Japanese. 			
<p>【到達目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 相手が明瞭に身近な事柄、自分の専門に関する簡単な情報や考えを話す場合、その内容を聴いて理解できる。 説明文などを正確に読み、その概要と筆者の意図を把握できる。 自分や身近なことについて 100 語程度の簡単な文章を書くことができる。 発音、強勢、抑揚、息継ぎに留意して英語を音読できる。 表現の分析と理解を通して英語的な発想の一端に触れる。 			
<p>【学習・教育到達目標】</p> <p>(E) 豊かな人間性・国際性・協調性および英語によるコミュニケーション能力を身につける。</p>			
<p>【キーワード】</p> <p>文脈、意図、文化的背景 context, intention, cultural background</p>	<p>【授業時間】</p> <p>2 時間 (90 分) × 15 週 = 30 時間 (22.5 時間)</p>		
<p>【授業方法】</p> <p>授業では英文の聞き取り、解釈、設問の解答を確認した上で、音読練習を行う。資料等のプリントを配布し、小テストを実施する。英文エッセイをレポート課題として実施する。スピーチテストを実施する。</p>	<p>【学習方法】</p> <ol style="list-style-type: none"> 予習のときに辞書を引き、すべて日本語訳をしておく。 予習のときに CD を聞いておく。 小テスト、英文エッセイ、スピーチの事前準備をする。 すべて復習する。 		
<p>【履修上の注意】</p> <p>この科目は授業での学習と授業時間外の自己学習によって成り立つ。</p>	<p>【科目の位置付け】</p> <ol style="list-style-type: none"> 先行して履修すべき科目 現代英語 I 		
<p>【定期試験の実施方法】</p> <p>期末試験を行なう。時間は 50 分とする。持ち込みなし。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 後で履修する関連科目 同時に履修する関連科目 		
<p>【成績の評価方法・評価基準】</p> <p>定期試験結果 (60%) と授業での演習貢献、小テスト、英文エッセイ、スピーチの評価 (40%) の合計をもって総合成績とする。</p> <p>到達目標に基づき、文法と正しい強勢や抑揚等の習得、文脈や英語的な表現に対する理解等を基準に評価する。</p>			

【教科書・教材等】

教科書：Best Practice for the TOEIC® Listening and Reading Test: Revised Edition（成美堂）

教材：プリント配布資料、教科書附録のCD

【参考書・参照 URL 等】

参考書：『総合英語 Forest』（桐原書店）

【授業計画】

週	内 容	到達目標	教科書参照ページ
第1週	シラバスの説明 導入 Unit 8 Bank and Post Office	1 2 3 4 5	50～56
第2週	Unit 8 Bank and Post Office	〃 〃	〃
第3週	Unit 9 New Products	〃 〃	57～63
第4週	Unit 9 New Products	〃 〃	〃
第5週	Unit 10 Travel①	〃 〃	64～70
第6週	Unit 10 Travel①	〃 〃	〃
第7週	Unit 11 Travel②	〃 〃	71～78
第8週	Unit 11 Travel②	〃 〃	〃
第9週	Unit 12 Job Applications	〃 〃	79～86
第10週	Unit 12 Job Applications	〃 〃	〃
第11週	Unit 13 Shopping	〃 〃	87～94
第12週	Unit 13 Shopping	〃 〃	〃
第13週	Unit 14 Education	〃 〃	95～102
第14週	Unit 14 Education	〃 〃	〃
第15週	補足と総括	〃 〃	〃
★定期試験			
定期試験返却・到達度確認			

【学生へのメッセージ】

毎回、授業は予習してあることを前提にして進行していきます。
 予習と復習を欠かさず、日々の学習を積み重ねてください。
 真摯な労力を継続的に積み重ねることでしか、能力は向上しません。
 能力向上のために、授業には真摯な態度で取り組んでください。